

“日本の宿敵” スコットランド代表



いよいよラグビーワールドカップイヤー。出場チームは残された時間の中で着々と準備を進めています。きっと秋の横浜では熱い戦いが繰り広げられることでしょう。

今回はイングランドとともに最古のテストマッチを行った歴史ある伝統国、スコットランド代表を紹介します！

「スコットランド代表」

2019年1月現在の世界ランキングは7位！プール戦で日本代表と対戦することになる強敵です。

前回のラグビーワールドカップでは日本代表ともプール戦で対戦し、大差で勝利をおさめ、8強までのぼりつめています。

ブリティッシュ・アンド・アイリッシュ・ライオンズ

スポーツの世界では、普段は対峙する相手でも時として仲間となり、共に戦うことがしばしばあつたりします。

ブリティッシュ・アンド・アイリッシュ・ライオンズはそんなチームの一つでイングランド、アイルランド、ウェールズ、スコットランドで構成される合同チームとなっています。

主に南半球に遠征するときに結成されるチームで、強豪4チームから選抜されたメンバーのまさにドリームチーム。

基本的に4年おきに結成されるので見られたらラッキー！次の結成は2021年の南アフリカ遠征です。

レジェンド選手「ギャヴィン・ヘイスティングス」

[World Rugby](#)

チャンネル登録者数 79万人

[\[TACKLE THESE\] Gavin Hastings](#)

スコットランド代表といえばもちろん「英雄、ギャビン・ヘイスティングス」。

ポジションはフルバック。特徴は芸術的なキック。ラグビーワールドカップ1991年大会で代表チームをチーム史上最高位の4強まで連れて行ったまさに「英雄」です。

1995年のラグビーワールドカップではラグビーでは珍しいハットトリック（1試合で3トライ）を達成しています。

現在のスコットランド代表

最近のスコットランドは好調。世界ランキングも順調に上げ、強豪国とのテストマッチでも好成績をおさめています。

前回大会でプール戦で日本代表の決勝トーナメント進出を阻んだスコットランド代表。

ラグビーワールドカップ2019™でも日本代表と同じプールAに所属しています。8強を目指す日本

代表にとって絶対に負けられない”宿敵”です。

10月13日、横浜で行われる日本代表対スコットランド代表戦は注目の一戦ですね！